

CSA Japan Summit 2021 ご講演プログラム

更新日： 2021年3月11日

10:00~10:10	開会挨拶	吉田 真 日本クラウドセキュリティアライアンス会長 東京大学名誉教授
10:10~10:15	小休憩	
10:15~11:00	CSA CEO 講演	Jim Reavis, CEO, Cloud Security Alliance 「Security from the Cloud to the Edge」(同時通訳) In the future, computing technology will fit in one of two categories: Cloud or Technology managed by Cloud. In this presentation, Cloud Security Alliance CEO Jim Reavis will discuss the trend towards cloud computing providing the foundation for managing smart cities and other distributed technology and the critical framework for securing the cloud to edge computing.
11:00~11:10	休憩	
11:10~11:55	招待講演 1	清水 宏之氏 日本マイクロソフト株式会社 エンタープライズ事業本部 運輸・サービス営業統括本部 インダストリーエグゼクティブ 「Smart City を支えるデジタルツインとセキュリティ技術」 Microsoft におけるスマートシティに向けたクロスインダストリーの取り組みの紹介とともに自社のスマートキャンパス(本社施設のスマート化)の取り組みを紹介します。また、これらの取り組みを通して Microsoft が考えているスマートシティを構築するために必要となるデジタルツイン技術や IoT/データセキュリティなどの最新技術トレンドや事例を紹介します。
11:55~13:00	お昼休み	
13:00~13:45	招待講演 2	東 潤一氏 大阪商工会議所 産業部 ライフサイエンス兼スポーツ産業振興担当 「大阪が目指す『いのち輝く未来社会のデザイン』」 大阪においては、2025年の日本国際博覧会の開催やうめきた2期をはじめとする様々な街づくりのプロジェクトが目前に控えています。新しいスマートな都市モデルを実証・実現していくための高いポテンシャルを有する大阪において、来街者を含む住民のQoLを高めるためにあらゆる産業の融合をはかる大阪商工会議所の取り組みなどについてご紹介します。
13:45~13:55	小休憩	
13:55~14:40	招待講演 3	川北 潤氏 Vantiq 株式会社 代表取締役社長 EDA コンソーシアム運営委員長 「EDA (Event Driven Architecture) 出現の背景と、真の EDA 活用方法」 デジタルトランスフォーメーション(DX)の成否は、IoTの活用で市場のデマンドを細かく拾いリアルタイムにサービスで応えることができるか否かで決まる、といっても過言ではありません。スマートシティにおいても、来訪者の動きや施設の状況からリアルタイムにサービスを展開する必要があります。しかしながら、こうしたリアルタイムな仕組みが作れずにデータを蓄積し分析フェーズで行き詰まるプロジェクトが散見されます。その原因は、リアルタイム性の実現のためにデータベースを使わずに多種大量のセンサーから非同期に発生し続けるデータフローを複合処理することが困難だからです。 本講演では、この課題を解決する「真の EDA 活用方法」について紹介します。
14:40~15:00	休憩	

15:00~15:45	招待講演 4	<p>須原 誠氏 エストニア共和国大使館全権大使特別補佐官 エンタープライズ・エストニア日本支局長</p> <p>「日本の新聞からは知る事ができない「電子国家エストニア共和国」</p> <p>日本でも社会のデジタル化が叫ばれております。社会のデジタル化とはどう言う事なのでしょう。デジタル化された社会では、長時間働く為の筋肉や体力はあまり必要でなくなります。そして、新型コロナ禍で皆様も経験された通り、社会のデジタル化が進むと働く時間と場所の制限がなくなります。30年前から社会のデジタル化に着手したエストニア共和国。今では「電子国家」という名称で呼ばれるようになりました。先日、アメリカで政権交代があり女性の副大統領が就任され日本でも話題を呼びました。日本ではあまり注目されていませんが、エストニア共和国でも静かに政権交代が進んでおります。以前からご存知の通り大統領が女性でした。新しい内閣では、首相も女性。そして主要大臣の約半数近くが女性です。エストニアでは、「美味しい物」や「綺麗な物（コト）」を提供している民間企業のCEOや重役は殆ど女性です。社会のデジタル化とは、現状の社会にIT技術を導入するだけのことでしょうか？スマートシティとはスマートフォンのアプリがいっぱい使えるシティの事でしょうか？この機会に日本の新聞からは知る事ができない「電子国家エストニア共和国」をご紹介します。</p>
15:45~15:55	小休憩	
15:55~16:40	招待講演 5	<p>江川 将偉氏 CCDS ストラテジックアドバイザー、Trusted Data 連携 WG 主査、株式会社 OZ1 代表取締役、大阪府 スマートシティ戦略 スーパーアドバイザー、エストニア日本商工会議所 理事</p> <p>「大阪・関西万博に向けたスマートシティ IT 基盤や運用について考える」</p> <p>スマートシティ・スーパーシティで取り上げられているデータ連携基盤（都市OS）やITインフラの整備が急務とされております。ITインフラを構築する上で、どのように組み上げ、どのようなリスクに備えていくのか責任範囲も含めて考えていく必要があります。大阪スマートシティパートナーズフォーラムの例を取り上げながら、各機能、行われるサービスと責任範囲を紐解きながら説明を行います。また CCDS の取組みでスマートシティのコアになるIoT機器におけるセキュリティレベルや要件を定義についてもご説明します。</p>
16:40~16:50	小休憩	
16:50~17:00	閉会挨拶	<p>諸角昌宏、日本クラウドセキュリティアライアンス 業務執行理事／事務局長 CCSP, CCSK, CSA リサーチフェロー</p>